

山行記録

金剛山系・二上山

年月日	2019年10月21日
天気	曇り
集合場所・時間	JR 芦屋駅 8:15
参加人数	14名
歩行時間・距離	3.5時間 7km
費用	1,900円

コースタイム

(JR) 芦屋駅 8:25(快速)⇒大阪駅 8:41/8:49(内回り)⇒天王寺駅 9:10
(近鉄) 大阪阿部野橋駅 9:24(南大阪線 準急)⇒二上神社口駅 10:00
二上神社口駅 10:05～加守神社 10:20/10:30(体操)～平坦部 11:05/11:10～大津皇子墓・雄岳(517m)11:45/12:05～雌岳(474m)12:25/12:50(昼食)～岩屋峠(史跡岩屋)13:05/13:15～当麻寺 14:10/14:20～当麻寺駅前 14:40/14:50(解散)
(近鉄) 当麻寺駅 14:57⇒大阪阿部野橋駅 15:38 (JR) 天王寺駅⇒大阪駅⇒芦屋駅

感想

今日は、楽な山登りであったが、遠方であった為か、最近の例会に比べるとやや少なく14名が参加した。二上神社口で降り、登山口に向かう。3週間ほど前に下見に行ったが、その間に急に秋が深まり、金木犀が満開のお家があった。ようやく加守神社に到着。体操をする。連絡事項で11月25日の彦根城とメタセコイヤの並木バスツアー既に定員一杯であるが、大型バスを検討しているので更に参加者を募集すること。体操をした後、あまり風がなく蒸し暑い中、途中休憩を取りながらようやく大津皇子の墓に到着。大津皇子と二上山めぐる万葉集を説明した。皆さん理解されたのかよくわからないが、私自身この時代の歴史が好きで、今回も万葉集をにわか勉強したが、かなり時間を要した分少しわかった分もある。大津皇子の墓を後にして標高517mの雄岳山頂に着く。そして約20分かけて標高474mの雌岳に着いた。早速昼食をとる。雌岳山頂からは、東の方に藤原京跡があった大和三山が見える。南の方には葛城山が雄大な姿を見せる。写真を撮った後、岩谷方面下り、中将姫で有名な当麻寺にようやく到着する。お詣りの後、当麻寺駅のそばの中将姫餅の店に入り、全員餅を食べながらひと時過ごした後、解散とする。